

## 利益相反について

\* 利益相反 = COI (Conflict of Interest )

平成 27 年度より日本保険医学会では、所定の口頭発表・論文投稿において、利益相反 (COI) の開示が必要となりました。

詳しくは日本医学会「医学研究の COI マネージメントに関するガイドライン」 ([http://jams.med.or.jp/guideline/coi-management\\_201402.pdf](http://jams.med.or.jp/guideline/coi-management_201402.pdf)) をご参照ください。

所定の口頭発表・論文投稿の際には、筆頭発表者 (筆頭著者) につき、下記基準 (2 ページ目) の該当の有無をご確認ください。

該当しない場合、自己申告書の提出は不要ですが、発表スライドや論文末尾に「開示すべき COI 関係はない」旨、書き添えて下さい (3 ページ目、4 ページ目を参照下さい)。

下記に示した事項に該当する場合は、末尾の COI 自己申告書を学会事務局に提出し、発表スライドや論文末尾にもその旨を開示下さい。不明な点などあれば、学会事務局までご相談下さい。

---

## 日本保険医学会における利益相反自己申告の基準

COI 自己申告が必要な金額は、以下のごとく、各々の開示すべき事項について基準を定めるものとする。

- 口頭発表については、演題登録時から遡り 1 年間
- 論文投稿については、投稿時から遡り 1 年間

但し発表スライドや論文内で申告者の勤務先 (例えば所属の生命保険会社) の名称が明示されて、雇用関係等の利害関係が明らかにわかる場合は除く。また次項第 1 項から第 7 項の COI については、研究報告・論文内容に関連した場合に限る。

1. 研究に関連する企業・法人組織や営利を目的とした団体（以下、企業・組織や団体という）の役員、顧問職、寄付講座に所属する者については、1つの企業・組織や団体からの報酬額が年間100万円以上。
2. 株式の保有については、1つの企業についての1年間の株式による利益（配当、売却益の総和）が100万円以上の場合、または当該企業全株式の5%以上を所有する場合。
3. 企業・組織や団体からの特許権使用料については、1つの権利使用料が年間100万円以上。
4. 企業・組織や団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）については、1つの企業・団体からの年間の講演料が合計50万円以上。
5. 企業・組織や団体がパンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料については、1つの企業・組織や団体からの年間の原稿料が合計50万円以上。
6. 企業・組織や団体が提供する研究費については、一つの企業・団体から研究（受託研究費、共同研究費など）に対して支払われた総額が年間100万円以上。
7. 企業・組織や団体が提供する奨学（奨励）寄付金については、1つの企業・組織や団体から、申告者個人または申告者が所属する部局（講座・分野）あるいは研究室の代表者に支払われた総額が年間100万円以上。
8. その他、研究とは直接無関係な旅行、贈答品などの提供については、1つの企業・組織や団体から受けた総額が年間5万円以上。

# 日本保険医学会 発表スライド COI開示例

演題名・発表者名を記した最初のスライド(あるいは次のスライド)に、筆頭発表者の過去1年以内のCOIに関して、以下の要領で開示下さい。

## ●申告すべきCOI関係がない場合の開示例

日本保険医学会演題名

所属	発表者名
----	------

演題発表に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業などはありません。

## ●申告すべきCOI関係がある場合の開示例

日本保険医学会演題名

所属	発表者名
----	------

演題発表に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業などは下記のとおりです。

- 〇〇製薬(受託研究)
- △△製薬(奨学寄付金)

# 日本保険医学会誌 投稿論文 COI開示例

投稿論文の末尾に、筆頭著者の過去1年以内のCOIに関して、以下の要領で開示下さい。

## ●申告すべきCOI関係がない場合

### 【謝辞】

本投稿にあたり、貴重なご助言をいただきました〇〇〇〇先生に深く感謝いたします。

なお本稿に関し、開示すべき利益相反(COI)関係はない。

### 【告示】

本稿に関し、開示すべき利益相反(COI)関係はない。

### 【告示】

利益相反(COI)開示: 本稿に関し、開示すべきCOI関係はない。

## ●申告すべきCOI関係がある場合

### 【告示】

利益相反(COI)開示: 本研究に関し、〇〇製薬より研究経費の提供があった。資金提供者は、本研究の解析、解釈、公表に関して一切係っていない。

### 【告示】

利益相反(COI)開示: 研究費・助成金(〇〇製薬)、  
講演料(△△製薬)、株式利益(□□製薬)



日本保険医学会 発表・投稿 : 自己申告によるCOI報告書

筆頭発表者・著者名: \_\_\_\_\_

発表・論文題名: \_\_\_\_\_

(筆頭発表者・筆頭著者について、発表登録・投稿時から遡って過去1年間以内での発表内容に  
関係する企業・組織または団体(自身が所属する機関を除く)とのCOI状態を記載。)

項目	該当の状況	有であれば、著者名:企業名などの記載
① 報酬額 1つの企業・団体から年間100万円以上	有・無	
② 株式の利益 1つの企業から年間100万円以上、あるいは当 該株式の5%以上保有	有・無	
③ 特許使用料 1つにつき年間100万円以上	有・無	
④ 講演料 1つの企業・団体から年間合計50万円以上	有・無	
⑤ 原稿料 1つの企業・団体から年間合計50万円以上	有・無	
⑥ 研究費・助成金などの総額 1つの企業・団体からの研究経費を共有する 所属部局(講座、分野あるいは研究室など) に支払われた年間総額が100万円以上	有・無	
⑦ 奨学(奨励)寄付などの総額 1つの企業・団体からの奨学寄付金を共有す る所属部局(講座、分野あるいは研究室など) に支払われた年間総額が100万円以上	有・無	
⑧ 旅費、贈答品などの受領 1つの企業・団体から年間5万円以上	有・無	

(本COI申告書は、発表・論文掲載後2年間保管されます)

(申告日) 年 月 日

Corresponding author (署名) \_\_\_\_\_ (印)